

教科	工業	学科名	電気科 情報技術コース	科目名	実習	2学年	4単位	必・選
教科書	授業担当者（自作プリント）			教材等	参考資料			

## 1 科目の目標

- 1) コンピュータ装置や周辺機器などのハードウェアに関する知識や技術を身に付けていきます。
- 2) コンピュータのソフトウェアの操作方法を学び、表現力や発表力などを身に付けていきます。

## 2 授業の進め方

- 1) コンピュータ装置や周辺機器やリレーを実際に操作、配線し、その知識や技能を身に付けていきます。
- 2) 多くのソフトウェアを学習し、実践的な技術と能力を身に付けていきます。
- 3) 生徒を3グループに分け、3週間1サイクル（1項目1週間）とする授業・実習形態を基本とする。

## 3 評価の観点・方法について

評価の観点	内 容	評 価 方 法
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータ、リレー制御の学習活動に積極的に参加しているか。</li> <li>・実習に対する心構え、服装、注意事項等を体得して学習しているか。</li> </ul>	出席状況 学習・実習態度 取り組み姿勢
思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータ、リレー制御の基礎的・基本的な知識と技術を駆使して実習に活用して適切に判断し、創意工夫して問題解決に対処しているか。</li> </ul>	観察力等 課題提出物
技能・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータ、リレー制御のハードウェアやソフトウェアの知識と技術を身につけ実習に活用したことを合理的に計画・処理したことを課題や提出物に的確に表現できるか。</li> </ul>	コンピュータの操作技術 学習意欲 課題提出物
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータ、リレー制御の知識と技術を身につけ、発展的に理解し応用することができるか。</li> </ul>	課題提出物 学習活動 学習意欲

## 4. 授業計画

学期	月	時数	実 習 項 目 (学習内容)	学習のねらい	主な行事・評価等
1	4	8	1. リレーシーケンスの基礎1 2. マイコン制御の基礎1 3. ネットワーク構築の基礎1 4. 電子機器組立1	○各実習項目の基礎的知識 や操作方法の基礎について 学習する。  ○報告資料の作成方法を学び 表現力や発表力を身に付ける。	各学期とも実習への参加・ 協力、課題提出物 報告書で総合的に 評価する。
	5	12	1. リレーシーケンスの基礎2 2. マイコン制御の基礎2 3. ネットワーク構築の基礎2 4. 電子機器組立2		
	6	16	1. リレーシーケンスの基礎3 2. マイコン制御の基礎3 3. ネットワーク構築の基礎3 4. 電子機器組立3		
	7	12	1. リレーシーケンスの応用1 2. マイコン制御の応用1 3. ネットワーク構築の応用1 4. 電子機器組立4	○各実習項目の応用的知識 や操作方法の応用について 学習する。  ○報告資料の作成方法を学び 表現力や発表力を身に付ける。	
2	9	12	1. リレーシーケンスの応用2 2. マイコン制御の応用2 3. ネットワーク構築の応用2 4. 電子機器組立5	○各実習項目の発展的知識 や操作方法の発展的な部分 について学習する。  ○報告資料の作成方法を学び 表現力や発表力を身に付ける。	各学期とも実習への参加・ 協力、課題提出物 報告書で総合的に 評価する。
	10	16	1. リレーシーケンスの応用3 2. マイコン制御の応用3 3. ネットワーク構築の応用3 4. 電子機器組立6		
	11	16	1. リレーシーケンスの発展1 2. マイコン制御の発展1 3. ネットワーク構築の発展1 4. 電子機器組立7		
	12	12	1. リレーシーケンスの発展2 2. マイコン制御の発展2 3. ネットワーク構築の発展2 4. 電子機器組立8		
3	1	36	1. リレーシーケンスの発展3 2. マイコン制御の発展3 3. ネットワーク構築の発展3 4. 電子機器組立9		
	2				
	3				